

❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

■ランプ交換について ⚠危険 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。高圧パルスが発生していますので、死亡・墜落(電撃)・感電の原因になります。

⚠警告 指定のランプ以外は使用しないでください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

⚠注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 古くなったランプを取外す

3 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に
行なってください。
落下によるけがの原因になります。

4 使用済みのランプは
必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■器具のお手入れ ⚠危険 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。高圧パルスが発生していますので、死亡・墜落(電撃)・感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

※工事店様へ・・・安全な保守・点検のため<施工記録>に必ずご記入ください。

施工記録	器具型番	保守作業上の注意
	取付年月日	
	使用ランプ型番	
	使用安定器型番	

保証とアフターサービスについて	
保証について	修理を依頼されるとき
●この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器は3年間です。 ●ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。 ●24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 ●取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。	●ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 ●ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 ADE950718

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
❗ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に 行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	禁止	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
禁止	ダウンライトなどの埋込タイプの器具を設置する場合は、図のように器具と断熱材・防音材との距離をとってください。 断熱材・防音材で器具本体の放熱穴などをおおわないでください。 →放熱が妨げられ器具および断熱材が過熱する原因になります。 この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 →器具の落下によるけがの原因になります。	禁止	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
		アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。
		❗ 厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	❗ 厳守	器具に適合するランプおよび安定器を組み合わせ、適正な電源電圧でご使用ください。 →器具に不適なランプ・安定器・電源電圧でのご使用は不点灯または事故の原因になります。
禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。		異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

注意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。
水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。		ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		

別紙参照

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

このような場所には取付けないでください。

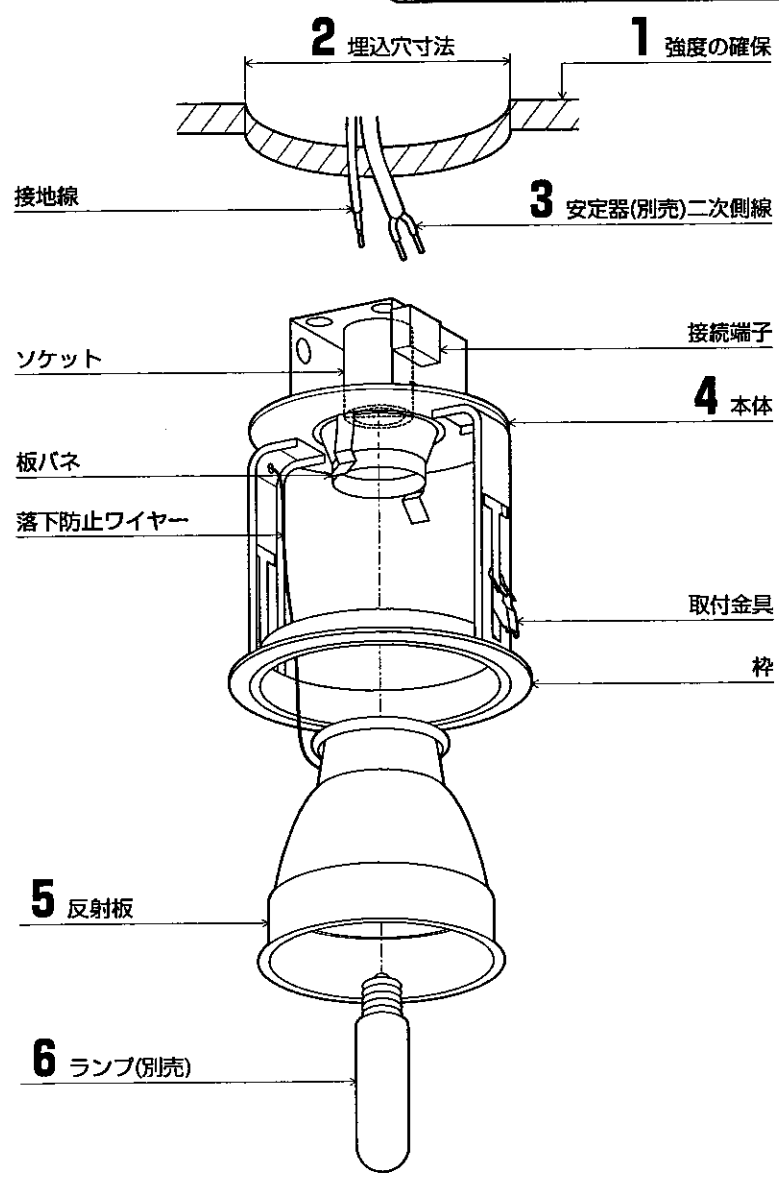
傾斜天井

壁面

禁止

電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM-EEFケーブルを使用する場合は表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒色テープなどで保護してください。
→火災・感電の原因になります。

ただし、「タイシガイセンEM-EEF」は、一般のEM-EEFのような黒色テープによる遮光処理の必要がありません。



1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

2 天井に埋込穴をあける

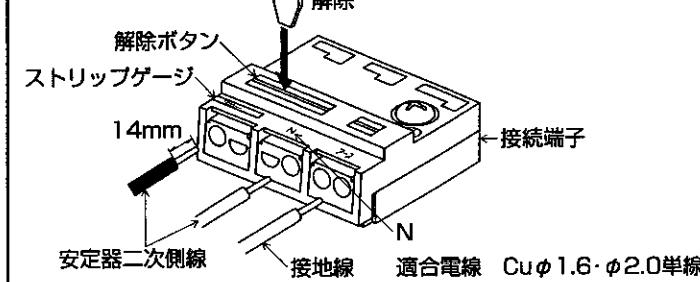
埋込穴寸法	天井材厚
φ200 ±2	1~35mm

3 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて安定器二次側線と接地線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。このとき、安定器二次側線と接地線は器具から離して施工する。
はずす時は解除ボタンを押し、安定器二次側線と接地線を抜く。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

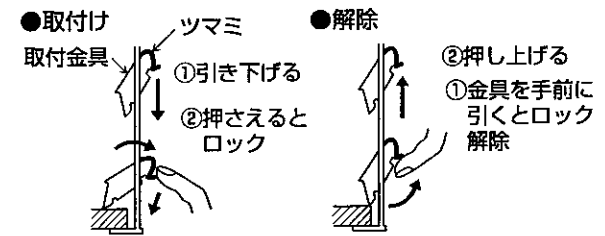
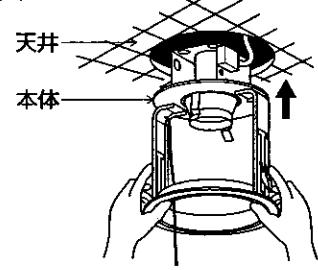
△警告 電源の接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合や電源線、安定器二次側線、接地線が器具に接触した場合、火災・感電の原因になります。



4 本体を取付ける

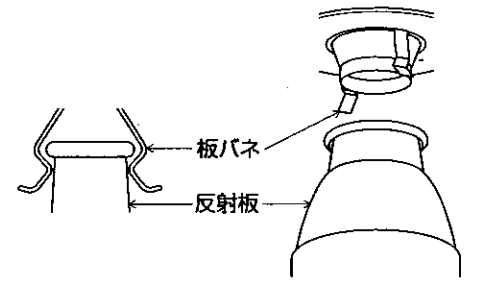
本体を天井穴に入れ、水平に押し上げ、取付金具で天井に確実に取付ける。

△警告 取付け後、電源線、安定器二次側線、接地線が器具に触れないようにしてください。火災・感電の原因になります。



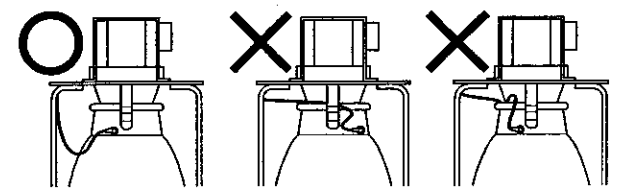
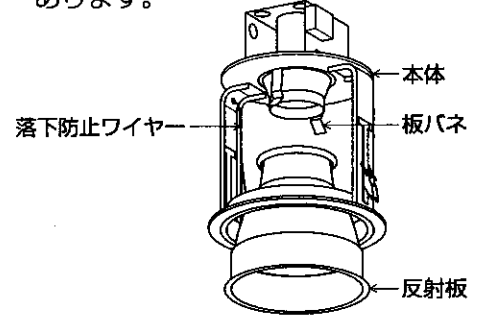
5 反射板を取付ける

反射板を押し上げて反射板上部を本体の板バネにはめ込む。はずす時は反射板を水平に引き下ろす。



※反射板を取付ける際、反射板や板バネに落下防止ワイヤーをはさみ込まないように行ってください。

△警告 落下防止ワイヤーがランプやソケットに触れないようにしてください。火災・感電のおそれがあります。



6 ランプ(別売)を取付ける

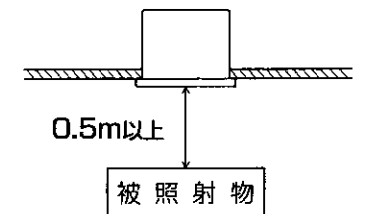
器具の指定ランプを確認し、ソケットに確実に取付ける。

7 点灯の確認を行なう

△危険 点灯後は高圧パルスが発生しています。触らないでください。

■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.5m以上離してください。



このたびはコイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用になる前に器具に適合するランプ、安定器の組合せを下表を参照し、ご確認ください。
ご使用される組合せを別紙説明書の〈施工記録〉に必ずご記入ください。

■ 定格

器具型番	定格電圧	周波数	適合ランプ	適合安定器	消費電力	
CDM-TP 150W セラメタ150W セラルクス150W HCl-TE 100W 適合器具 ADE950258 ADE950263 ADE950265 ADE950422 ADE950424 ADE950718 ADE950719 ADE950720 ADE950721 ADE950722 ADE950967 ADE950968 ADE950975 ADE950976 ADE950977 SDK-1011	100V もしくは 200V	50/60Hz 共用	CDM-TP 150W	AEN590207 (インバータ)	168W (100V時)	
			CDM-TP150W/830		AEE592061	163W (200V時)
			CDM-TP/F150W/830		AEE592063	
			CDM-TP150W/935		AEE592103	
			CDM-TP/F150W/935		AEE592104	
			CDM-TP150W/942		AEE592062	
			CDM-TP/F150W/942		AEE592064	
			セラメタ 150W		AEN590207 (インバータ)	168W (100V時)
			MT150CE-LW-2		AEE492088	163W (200V時)
			MT150FCE-LW-2		AEE492091	
MT150CE-WW-2	AEE492089					
MT150FCE-WW-2	AEE492092					
MT150CE-W-2	AEE492090					
MT150FCE-W-2	AEE492093					
セラルクス 150W						
MT150CE-DW/S	AEE592144					
MT150FCE-DW/S	AEE592145					
MT150CE-WW/S	AEE592146					
MT150FCE-WW/S	AEE592147					
MT150CE-W/S	AEE592148					
MT150FCE-W/S	AEE592149					
HCl-TE 100W						
HCl-TE100/30K	AEE692009		AEN690001 (インバータ)	110W (100V時)		
HCl-TE100/30K/F	AEE692010			108W (200V時)		
HCl-TE100/35K	AEE692011					
HCl-TE100/35K/F	AEE692012					
HCl-TE100/40K	AEE692013					
HCl-TE100/40K/F	AEE692014					